

【科学研究費補助金研究等への参画状況】

課 題 名	担当研究者	協力依頼期間 (研究事業期間)	概 要
<p>食品由来薬剤耐性菌の発生動向及び衛生対策に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 渡邊治雄)</p> <p>【分担研究】 全国地方衛生研究所において分離される薬剤耐性菌の 情報収集体制の構築 (研究分担者 愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 青野 学 仙波敬子 園部祥代 阿部祐樹 菅 美樹</p>	27～29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品由来細菌の菌株の収集, 耐性表現型, 耐性遺伝子の解析</li> <li>・全国地研協議会のネットワークを使い食品由来細菌の収集解析</li> </ul>
<p>薬剤耐性菌サーベイランスの強化及びゲノム解析の促進に伴う迅速検査法開発に関する研究 (日本医療研究機構 (AMED): 代表者 国立感染症研究所 柴山恵吾)</p> <p>【分担研究】 地方衛生研究所で分離される薬剤耐性菌の調査 (研究分担者 愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 青野 学 仙波敬子 園部祥代</p>	27～29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外医療機関及び J-GRID との連携でアジア地域から耐性菌株収集, 耐性遺伝子の実態把握</li> <li>・迅速診断法の開発</li> <li>・医療現場の院内感染対策の向上</li> <li>・厚労省審議会等への提言, 社会への情報発信</li> </ul>
<p>食品由来感染症の病原体情報の解析及び共有化システムの構築に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 泉谷秀昌)</p> <p>【分担研究】 中国・四国ブロックの菌株の解析及び精度管理 (研究分担者 岡山県環境保健センター 河合 央博)</p>	<p>【協力研究】 園部祥代 阿部祐樹</p>	27～29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腸管出血性大腸菌 O157 株の IS-printing system による精度管理</li> <li>・発生事例の分子疫学手法による解析</li> <li>・県内で発生した腸管出血性大腸菌感染事例の情報提供及び MLVA による解析</li> </ul>
<p>新興・再興感染症の発生に備えた感染症サーベイランスの強化とリスクアセスメント (厚生労働科学研究: 代表者 国立感染症研究所 松井珠乃)</p> <p>【分担研究】 地方感染症情報センター・地方衛生研究所の立場からの感染症動向調査の評価と改善 (研究分担者 神奈川県衛生研究所 中村 廣志)</p>	<p>【協力研究】 豊嶋千俊</p>	27～29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症発生動向調査システムの評価と改善のための提案</li> <li>・地方衛生研究所における病原体サーベイランスの評価と改善案の提案</li> </ul>
<p>新興・再興感染症を媒介する節足動物の対策に関する研究 (日本医療研究機構 (AMED): 代表者 国立感染症研究所 昆虫医科学部長 沢辺京子)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人</p>	27～29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>SFTS ウイルスの自然宿主となりうる野鼠類における血清疫学調査ならびに寄生マダニからのウイルス分離と検出</li> </ul>

<p>迅速・網羅的病検体ゲノム解析法の開発及び感染症危機管理体制の構築に資する研究 (日本医療研究機構(AMED): 代表者 国立感染症研究所 黒田 誠)</p> <p>【分担研究】 地方衛生研究所における感染症危機管理ネットワークの構築 (研究分担者 愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 青野 学 仙波敬子 園部祥代 阿部祐樹 豊嶋千俊 木村千鶴子 越智晶絵 青木紀子 菅 美樹</p>	<p>28～30年度</p>	<p>・地方衛生研究所における感染症危機管理ネットワークの構築 ・次世代シーケンサー検査ネットワーク拡大のための検査法手順書の整備</p>
<p>一類感染症等の新興・再興感染症の診断・治療・予防法の研究 (日本医療研究機構(AMED): 代表者 国立感染症研究所 下島昌幸)</p> <p>【分担研究】 地方衛生研究所における一類感染症等の診断実施の可能性 (研究分担者 愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p> <p>【協力研究】 青野 学 仙波敬子 豊嶋千俊 木村千鶴子</p>	<p>28～30年度</p>	<p>地方衛生研究所における一類感染症等の検査の可能性について、施設、設備、人材、運搬ルート、研修の必要性等の調査</p>
<p>地方衛生研究所における病原微生物検査に対する外部精度管理の導入と継続的实施に必要な事業体制の構築に関する研究 (厚生労働科学研究: 代表者 愛知県衛生研究所 皆川洋子)</p> <p>【分担研究】 病原体外部精度管理に必要な連携体制の検討 (研究分担者 愛媛県立衛生環境研究所 四宮博人)</p>	<p>【分担研究】 四宮博人</p>	<p>28～29年度</p>	<p>・地衛研全国協議会と国立感染症研の間で精度管理システム構築及び精度管理の実施 ・フォローアップ研修等フィードバックの実施と体制の検証 ・外部精度管理を実施する病原体候補の選択</p>
<p>【地域保健総合推進事業】 薬剤耐性(AMR)対策等推進事業班 (代表者 福岡市早良保健所 永野 美紀)</p>	<p>【協力研究】 四宮博人</p>	<p>29年度</p>	<p>・保健所が取り組む薬剤耐性(AMR)対策への支援 ・薬剤耐性対策アクションプランに示された「普及啓発・教育」, 「感染予防・管理」を中心とした事業 ・感染症管理専門家メンバーとして保健所の感染管理対策の評価を行う</p>

<p>下痢症ウイルス感染症の分子疫学および流行予測に関する研究 (日本医療研究機構(AMED): 代表者 国立感染症研究所 木村 博一)</p> <p>【分担研究】 下痢症ウイルスのサーベイランスネットワークの構築 (研究分担者 山口県環境保健センター 調 恒明) 先駆的バイオインフォマティクス技術による下痢症ウイルスの感染症の分子疫学・流行予測法の開発に関する研究 (研究分担者 国立感染症研究所 木村 博一)</p>	<p>【協力研究】 (調班) 四宮博人 豊嶋千俊</p> <p>(木村班) 豊嶋千俊 越智晶絵</p>	<p>29～31 年度</p>	<p>下痢症ウイルスの分子疫学解析及び感染制御に係るサーベイランスネットワークの構築, 流行予測法・ワクチン・抗ウイルス薬の開発</p>
<p>微細気泡技術を用いた未利用資源からのリン回収技術の検討及び地産地消のリン資源リサイクルシステムの構築</p>	<p>平山 和子</p>	<p>29 年度</p>	<p>微細気泡(気泡直径50μm以下)技術を用いて下水汚泥焼却灰などの未利用資源からリンを回収, 肥料原料として評価及び微細気泡技術を用いることによる圃場への付加効果について検討を行い, 地産地消のリン資源リサイクルシステムの構築を推進する。</p>
<p>酸性廃液に含まれるリンの回収と効果的な農地還元を可能にする高機能リン酸選択吸着剤の開発 (愛媛大学産学連携推進事業: 代表者 愛媛大学 治多 伸介)</p> <p>【分担研究】 高機能性吸着材の表面分析・吸着材の母材確保 (研究分担者 愛媛県立衛生環境研究所 平山和子)</p>	<p>【分担研究】 平山 和子</p>	<p>29 年度</p>	<p>作成した吸着材とリン酸吸着後の吸着材に対して, 電子顕微鏡, X 線マイクロアナライザー, 赤外分光分析等の表面分析を行い, 吸着サイトや吸着したリンの吸着状態を解析</p>